

東 外 学 第 5 2 号 平 成 3 0 年 9 月 1 3 日

一般社団法人東京外語会 理事長 長谷川 康司 様

東 京 外 国 語 大 学
学 長 立 石 博 高

これまでの「キャリア相談会」への御礼と新たなキャリア支援について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、本学へのご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、毎年、学生へのキャリア支援につきまして、多大なるご支援を賜り、あらためて感謝申し上げます。学生にとって、各業界でご活躍の OB・OG ならではのアドバイスをいただく大変貴重な機会となっております。とりわけキャリア相談員のみなさまには、ご多忙の中、学生からの相談に直接乗っていただき、重ねて厚く御礼申し上げます。卒業後の進路に迷っている学生にとって、自身のキャリア形成に対する気づきの場となり、多くのことを学んだことと存じます。

平成23年にグローバル・キャリア・センターを設置してから7年が経過し、この間、大学としても支援体制の強化を図ってまいりました。「キャリア相談会」は、グローバル・キャリア・センターが設置されるよりも前から、貴会の多大なるご支援により長年に亘って実施してまいりました。グローバル・キャリア・センター設置以降だけでも延べ800名を超えるたくさんの学生がこのキャリア相談会を利用しております。このような大きな成果を生んできたキャリア支援事業でございしますが、おかげさまでこの間の大学のキャリア支援の充実に伴い、グローバル・キャリア・センターでも大学独自の活動として、ほぼ同様の形式のキャリア支援をできるようになり、現在では、常に2～3名のキャリア・アドバイザーが常駐し、学生との個人面談を実施できるまでになっております。これも貴会からノウハウを伝授していただいたおかげだと感謝しております。

相談員が OB・OG であるキャリア支援は、学生が自分の将来像を具体的に思い描くことができる等、ほかには代えがたい効果があります。つきましては、今後とも引き続きの厚いご支援をいただきたくお願い申し上げます。そのため、どのような形であれば可能か、今後ぜひとも貴会と一緒に検討させていただきたくお願い申し上げます。これまでの「キャリア相談会」につきまして厚く御礼申し上げるとともに、今後ともご教示、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。まずは略儀ながら、書中にて御礼かたがたご報告申し上げます。

敬具